

令和元年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立 雑賀小学校

作成日

令和 2 年 2 月 28 日

1 教育目標

主体的・創造的な子供の育成 【めざす児童像】自ら学ぶ子思いやりのある子たくましい子

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	勉強中話がきちんと聞ける そう思(児童90パーセント以上) 授業の工夫をしている そう思う(保護者90パーセント以上)	学校が楽しい そう思う(児童90パーセント以上) 楽しそうに学校に通っている そう思う(保護者90パーセント以上)	朝食を毎日食べている している(児童100パーセント)	開かれた学校になるように努めている そう思う(保護者90パーセント以上)
重点目標に対する	○学校は努力していると思うが、県の学力調査の結果をもとに、基礎的な学習をしっかりとするなど、学力向上の取り組みを一層進める必要がある。	○いじめをなくす取り組みがみえにくい。 ○学校でヤギの飼育を行い、出産にも子供たちが立ち会ったということは大変良い取り組みである。	○子供たちの日ごろの健康管理について、保護者間で温度差があるように感じている。	○授業の中で地域の人材を活用することは、子供たちの学習を充実させることにつながると考えます。多くの教科で地域の方々の協力をいただいていることは、とてもよいことだと思います。
取組状況に対する	○学びの時間など活用や家庭学習の充実、授業の工夫などを目指して姿が見える。	○朝のあいさつ運動で、子供たちの元気なあいさつが増えたということはとても良い。子供たちの心をつなぐ取り組みを今後も進めて欲しい。	○避難訓練を継続的におこなっていることで子供たちの意識・行動が良い方向に向くように、今後も訓練を重ねて欲しい。	○生活科・社会科の学習で地域の方や保護者に積極的に協力を依頼して取り組んでいることで、充実した学習が展開されています。
取組の適切さの検証結果	○保護者、地域の方の協力を得て、子供たちにとって魅力的であり、主体的に取り組みたいという気持ちをもつことができる体験的な活動を豊富に取り入れた授業づくりがされているように思います。	○学校が楽しいと感じている児童が多いということで、取り組みの成果が見えていると思います。	○交通安全とかかわって、交通安全見守り隊の組織づくりを学校が取りまとめた行ったことは良い。	○地域の方を積極的に学校に招き、地域の方と子供たちの交流の場を広げるために地域集会を開催したことは良かったと思います。
改善方法に向けての意見	○学力テストの結果をもとに具体的に日々の授業をどう改善するかということについても全職員が取り組むことが重要と考えます。	○道徳の学習の時間等を利用して、いじめにかかわる授業を実施していると思うので、学年だよりや懇談会等において、その内容をしっかり知らせる取り組みが必要です。	○交通安全見守り隊の活動をさらに広げていくことができるよう、学校からの働きかけもお願いしたい。	○学校の取り組みをより知ってもらうために、地域集会などは継続して開催するのが良い。

3 其他のご意見

○不登校児童のいる家庭への支援など、地域として取り組むことができることはあると思うが、具体的にすすめるのは難しい。
○災害時の避難の際の児童の行動について引き続き徹底して指導してほしい。